

# サイバーセキュリティ関連情報（11月号）

鳥取県警察本部サイバー犯罪対策課

## ○ 警察庁をかたる不審なショートメッセージに注意！！

警察庁をかたる不審なショートメッセージが確認されています。

このショートメッセージに記載されたURLをクリックすると、「警察庁セキュリティ」と称する偽アプリをダウンロードさせてマルウェアに感染させたり、国税庁をかたって国税の納付等を求める偽サイトへ誘導されたりします。

警察庁では、このようなショートメッセージを送信しておりません。

このようなショートメッセージを受信した場合には、リンクを開かずに無視又は削除するようにお願いします。

また、日頃から、アクセスしたサイトで、個人情報やクレジットカード情報の入力を要求された場合は、入力する前に一度立ち止まり、似たようなフィッシングや詐欺事例がないかを確認するようにお願いします。



【ショートメッセージの例】

引用：警察庁 [https://www.npa.go.jp/cyber/pdf/R041020\\_cyber\\_alert.pdf](https://www.npa.go.jp/cyber/pdf/R041020_cyber_alert.pdf)

フィッシング対策協議会 [https://www.antiphishing.jp/news/alert/npa\\_20221026.html](https://www.antiphishing.jp/news/alert/npa_20221026.html)

## ○ スマートフォンの偽セキュリティ 警告から自動継続課金アプリのインストールへ誘導する手口に注意！！

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）は、「スマートフォンでウェブサイトを閲覧中に突然『ウイルスを検出した』などのセキュリティ警告が表示された」という相談が寄せられているとして注意を呼び掛けています。

確認されている警告の事例として、「ハッカーがあなたを監視しています！」「お使いのiPhoneがウイルスにより深刻なダメージを受けています。」等の様々な文言がありますが、これらの警告は偽物であり、内容は根拠があるものではありません。

さらに、表示された警告画面の指示に従って操作を進めると、公式ストアに掲載されている「何らかのセキュリティに関する機能を持つアプリ」や「スマートフォンの動作を改善させるアプリ」等のアプリのインストールへ誘導されます。

これらのアプリは、週毎に900円や、年毎に24,200円など、高額な設定になっている自動継続課金のものであり、登録画面で、認証のためのID・パスワードを入力すると登録が完了し、アプリをアンインストールしただけでは解約されません。

また、誘導されてインストールしたアプリを起動すると、スマートフォンにセキュリティ上の問題があるとして、さらに別のアプリのインストールや定期購入に誘導される場合があります。

この手口に関しては、以前より確認されている手口であり、IPAでは、2016年7月に注意喚起を行っていましたが、2021年頃より一時期減少していたAndroid端末に関する手口の相談の割合が増えているとのこと。

偽のセキュリティ警告が表示された場合は、ブラウザのタブを閉じることで対処できます。

また、アプリをインストールしてしまった場合は、自動継続課金の登録有無を「Google Playヘルプ」「Appleサポート」のページで確認して、必要に応じて解約した後、アプリをアンインストールしてください。

これらの被害に遭わないためにも、日頃から、「突然表示された警告画面のメッセージは立ち止まって冷静に対処する」「アプリのインストールは慎重に行う」等を心掛けるようにお願いします。



【警告画面の例】

引用：独立行政法人情報処理推進機構 <https://www.ipa.go.jp/security/anshin/mgdayori20221025.html>